

第 21 回北信越クラブユースサッカー選手権 (U-18) 大会 要項
(兼 第 41 回日本クラブユースサッカー選手権 (U-18) 大会 北信越予選会)

1. **主 旨** 一般社団法人北信越サッカー協会及び一般財団法人日本クラブユースサッカー連盟並びに北信越クラブユースサッカー連盟は、日本の将来を担うユース年代選手のサッカー技術の向上と健全な心身の育成を図ると共に、クラブチームの普及と発展を目的とし、一般財団法人日本クラブユース連盟加盟 (ユース年代) 登録チーム全てが参加できる大会として実施する。
2. **主 催** 一般社団法人北信越サッカー協会
3. **共 催** 北信越クラブユースサッカー連盟
4. **主 管** 一般社団法人富山県サッカー協会、富山県クラブユースサッカー連盟
5. **協 賛** 株式会社モルテン
6. **期 日** 2017 年 5 月 27 日(土)・28 日(日)、6 月 3 日(土)・4 日(日)
7. **会 場** 5 月 27 日(土) 富山県総合運動公園芝生広場、高平メモリアル常願寺スポーツパーク
5 月 28 日(日)・6 月 3 日(土)・4 日(日) 日医工スポーツアカデミー/フットボールセンター富山
8. **出場資格**
 - 1) (公財)日本サッカー協会に第 2 種登録もしくは準加盟登録し、なおかつ(一財)日本クラブユースサッカー連盟に 2017 年 5 月 12 日までに加盟登録したチームであること。
 - 2) 出場選手は他のクラブチーム及び高等学校サッカー部などに二重登録されていないこと。
 - 3) 1999 年(平成 11 年)4 月 2 日以降の出生者を対象とする。
 - 4) 出場チームの同一下部組織第 3 種 ((公財)日本サッカー協会クラブ申請済みクラブなお且つ日本クラブユースサッカー連盟に 2017 年 5 月 12 日までに加盟登録したクラブ) 登録選手に限り、種別変更 (移籍) をせず第 3 種登録選手のままの出場を認める。また、同クラブ内の同じ年代 (2 種及び 3 種) の女子登録している選手も移籍を行うことなく出場することを認める。
 - 5) 4) の選手を登録するときは、エントリー表提出時に必ず当該年度の「クラブ申請【回答】」の写しを data で添付すること。
 - 6) 登録選手は(公財)日本サッカー協会発行の写真付き選手証 (印刷済みまたは電子選手証) を所持していること。
 - 7) 本大会から日本クラブユースサッカー選手権 (U-18) 大会までは同一の大会と見なし、登録選手は二つ以上のチームから登録をすることはできない。
9. **参加申込**
 - 1) 添付の申込みファイルに必要事項を正確に入力し 5 月 15 日(月)18 時までに送信のこと。
 - 2) (公財)日本サッカー協会「Kick Off」の最新登録状況を出力し data を添付すること。
 - 3) 締切後の登録選手追加・入替については、5 月 25 日(木)までにメールで送信のこと。なお、追加登録・入替できる選手は 5 月 25 日(木)までに(公財)日本サッカー協会の選手登録が承認された選手であること。また、追加登録・入替された選手のパンフレットへの展開は出来ませんので予めご了承下さい。
 - 4) 選手登録後に追加登録・入替する選手の背番号については、一度登録した背番号を再び使うことは出来ませんのでご注意下さい。
10. **参加費** 1 チーム 40,000 円とパンフレット代金を 5 月 25 日(木)までに指定の口座へ振込をお願いいたします。
11. **表 彰**
 - 1) 優勝チームには優勝杯 (北信越クラブユースサッカー連盟杯)、準優勝チームには楯 (北信越クラブユースサッカー連盟楯) を授与し次回までこれを保管せしめる。また、優勝、準優勝チームに北信越サッカー協会より賞状を授与する。
 - 2) 優勝、準優勝チームに第 41 回日本クラブユースサッカー選手権 (U-18) 大会への出場権を与える。ただし、当該チームが大会出場規定を満たしていない場合は次順位チームに出場権を与える。

【競技規定】

1. 競技方法

- (1) トーナメント方式とする。
- (2) ルールは日本サッカー協会発行「サッカー規則 2016/2017」による。
- (3) 試合時間を 90 分（ハーフタイムは 15 分）とし、競技時間内に勝敗の決まらない場合は 5 分間の休憩後 20 分間の延長戦を行い、なお決まらない場合はペナルティキック方式により勝敗を決定する。また、後半開始時刻は原則としてアデショナルタイム 5 分以内の場合は 1 時間後とし、それ以上の場合は主審と競技役員との協議により開始時刻を決定し速やかにチームへ伝える。

2. 警告・退場

- (1) 大会期間中、警告の累積が 2 枚になった選手は次の 1 試合に出場できない。退場を命じられた選手は次の 1 試合に出場できない。
- (2) 本大会において退場処分の消化ができない場合は、直近の公式戦においてこれを確実に消化すること。
- (3) 退場処分のその後の処置については(一社)北信越サッカー協会規律委員会にて決定しこれを通知する。

3. 選手及びチームスタッフの登録について

- (1) 選手 25 名以内（試合毎にベンチ入りできる選手は 23 名以内）、スタッフ 7 名以内（試合毎にベンチ入りできるスタッフは 5 名以内）とする。
- (2) 大会期間中における登録変更等は背番号のみの変更も含め全て認めない。ただし、記載ミスによる修正はこの限りではない。

4. 代表者ミーティング

- (1) 試合開始 80 分前に会場本部へメンバー表を 4 部提出する。
- (1) 試合開始 70 分前に会場の指定された場所で行う。
- (2) メンバー表提出用紙に先発選手欄に○印、交代選手に△印、出場しない選手は取消線で消去すること。スタッフについても当日ベンチ入りするスタッフに○印、ベンチに入らないスタッフに×印を入れ、A4 版で提出のこと。
- (3) 主審のユニフォームチェックを行うので FP/GK それぞれ正/副各 1 着を持参のこと。
- (4) 選手証チェックを行うので持参のこと。選手証がない、選手証に写真が張っていないなどの不備がある場合は当該選手の出場を認めない場合がある。但し、電子証明書（写真の登録されたもの）で確認できる場合は出場を認める。

5. 選手交代

- (1) 交代選手最大 12 名の内 5 名までの交代を認める。ただし、再入場はできない。
- (2) メンバー表提出後、試合開始時間までの間にケガ、体調不良等特別な理由により先発登録された選手が当該試合に出場することができないと当該試合競技責任者が判断した場合のみ先発選手の変更を認める。なお、この場合の処置は選手交代にあたらぬ。また、当該選手はその試合に交代選手としてベンチに入ることを認める。ただし、この措置は本大会のみとする。それから、当該選手をその試合においてベンチ入りから外す場合は、次の選手を補充することができる。

6. 選手確認と用具チェック

- (1) 先発選手及び交代選手は選手証を持って競技役員からチェックを受ける。
- (2) 先発選手の用具のチェックは審判員が行う。
- (3) 交代選手については、第四の審判から用具チェックを受ける。

7. ユニフォーム

- (1) ユニフォームの色はエントリー表提出時に記載されたものとし、以後の変更は認めない。

- (2) ユニフォームは正/副の両方（FP・GKとも）を会場に持参すること。
- (3) ユニフォームの前面・背面には大会エントリー時に登録された選手固有の番号を付けること（GK含む）。
- (4) アンダーウェアがユニフォームの袖からでる場合は、ユニフォームの袖の主たる色と同じでなければならない。また、スパッツについてはパンツのすそ又はパンツの主たる色と同色のもを使用すること。なお、チームで統一すること。
- (5) ユニフォームに表示する広告は(公財)日本サッカー協会《ユニフォーム規定》による。また、この時の申請書の控えをエントリー表と共に data で添付のこと。
- (6) 審判員と同色または類似した色のユニフォームを使用することはできない。
- (7) その他詳細は、(公財)日本サッカー協会《ユニフォーム規定》による。

8. 試合球

モルテン ヴァンタジオ コンペティションを使用

9. その他

- (1) 熱中症に対する対策として日本サッカー協会のガイドラインと照らし合わせながらできる限りの対策を講じる。
- (2) 会場使用規定を厳守すること。
- (3) アップ会場については本部の指示に従うこと。また、アップシューズは必ず持参すること。
- (4) チームベンチは、会場本部からグラウンドに向かって左側ベンチを競技日程表左側に記載されているチームとし、対戦チームを右側とする。
- (5) 登録選手及びチームスタッフは、必ず全員が傷害保険に加入していること。
- (6) 試合会場での応急処置は主催者側で可能な限り対応するが、それ以降はチームで処置をすること。
- (7) 参加資格の違反、不都合な行為があった場合の処置については、大会規律・フェアプレー委員会にて決定する。
- (8) エントリー表に錯誤があった場合には速やかに事務局まで連絡をし指示に従うこと。
- (9) 雷・荒天・地震等による中断・中止について
 - ①前半が終了している場合は、その試合を成立させる。
 - ②後半開始後に中断の事象が生じた場合は、その時点での試合を成立させる。
 - ③試合が中断し成立の条件であった場合で同点の時は抽選とする。
 - ④試合が成立しない場合は再試合を検討するが、その後の措置は主催者に一任とする。
- (10) 宿泊や弁当が必要な場合は参加チームで手配をすること。
- (11) 申込みの期限を厳守すること。

10. 大会関係

- (1) 大会実施委員長 酒井久志（富山県クラブユースサッカー連盟）
- (2) 会場本部
 - ①大会 1 日目 富山県総合運動公園芝生広場(予定)、高平メモリアル常願寺スポーツパーク
 - ②大会 2 日～4 日目 日医工スポーツアカデミー/富山県フットボールセンター